

2026年度(令和8年度)乗務員教育計画表

月	教育内容	実施日	指導者
4	①事業者用自動車を運転する場合の心構え 公共性と重要性、運行の安全の確保、他の運転者の模範となる安全でマナーの良い運転の心構えの指導。 ②事業者用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき基本的事項 道路交通法、道路運送法等の理解及び遵守すべきポイントの指導 ◎バス運転者の労働時間等の改善基準のポイントの講習 ※飲酒運転防止マニュアルによる指導 ◎春の全国交通安全運動、重点項目の確認 ○健診診断(人間ドック、脳ドック、心臓ドック、眼科健診、睡眠時無呼吸症候群検査)の実施	上旬	松村雄二
5	⑦危険の予測及び回避、並びに緊急時における対処方法 予知トレーニングシートの実施 ⑪異常気象時における対応方法 事故、災害時における対応方法の確認 台風、大雨、大雪、濃霧、路面凍結等の対応方法 ⑭ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転 1 ヒヤリハット体験の報告や運転にかかる苦情の申し出、又は事故が発生した場合には当該運転者に対してドライブレコーダーにより必要な指導を行う(随時) ヒヤリハット報告書の場所の周知、危険性の確認(随時) 2 ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験を社内で共有する(随時) 他運転者に対して情報の共有と効果的な指導監督(随時) ※ドライブレコーダーの映像による危険予測の指導	中旬	松村雄二
6			
7	⑥主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況 事前の情報の把握、適正な運行経路の選択の指導 ⑧運転者の運転適性に応じた安全運転 適性診断の結果に基づく個々の運転者の特性を自覚させる指導 ◎県民交通安全運動の重点項目の確認	上旬	松村雄二
8	③事業者用自動車の構造上の特性 車高、車長、車幅、死角、内輪差、制動距離の理解 ④乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項 シートベルトの徹底 ⑤旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項 乗降扉の開閉の事故防止 ●夏季の全国輸送安全総点検 ※車両火災、バスジャック時の対応方法(全乗務員) ○健診診断	上旬	木村滋洸 松村雄二
9	⑬安全性の向上を図るための装置を備える事業者用自動車の適切な運転方法 安全性の向上を図るための装置に係る事故事例 運転支援装置の性能及び留意点 ※ドライブレコーダーの映像による危険予測の指導 ◎秋の全国交通安全運動、重点項目の確認	中旬	松村雄二
10			
11			
12	⑨交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらの対処方法 過労、睡眠不足、飲酒、過信運転、交通事故の要因となる状態の理解 ⑩健康管理の重要性 病気が起因する交通事故の把握、生活習慣病の改善等の指導 ⑫非常信号用具、非常口、消火器の取扱いの指導 ※急ブレーキの操作の実技指導 ※ドライブレコーダーの映像による危険予測の指導 ●年末年始輸送安全総点検 ※事故、災害、バスジャックの想定訓練(ガイド、添乗員含む)	中旬	木村滋洸 松村雄二
1			
2	●通常道路走行、山岳道路、雪山における走行訓練(添乗指導) 危険なポイントの理解と実技 長い下り坂の走行、低速ギア、排気ブレーキの操作方法の指導と実技 タイヤチェーンの巻くタイミングの指導と実技	上旬	松村雄二
3	●経験の浅い運転手、事故惹起者に対しての技術向上の為の添乗指導 ※日光いろは坂走行等 ○担当車両の美化の徹底	中旬	松村雄二